



【問い合わせ先】

清水海上保安部 交通課長 柏木秀美
電話 054-355-0225

平成26年9月1日
清水海上保安部
下田海上保安部

静岡県周辺海域における海の安全運動期間中の
事故発生状況《速報値》
(7月1日～8月31日)

静岡県周辺海域における期間中のマリンレジャー活動に伴う船舶事故（プレジャーボート等）、人身事故（プレジャーボート等乗船中の事故及びマリンレジャー活動に伴う海浜事故）の発生状況は、船舶事故隻数13隻、うち死者行方不明者は0人で、人身事故者数は27人、うち死者行方不明者は11人でした。

船舶事故隻数は、昨年に比べ5隻増加、人身事故者数は昨年に比べ8人増加、うち死者行方不明者は6人増加と、全てにおいて昨年を上回る結果となりました。

船舶事故の用途別内訳は、水上オートバイが5隻（約38%）、プレジャーボートが5隻（約38%）、遊漁船が3隻（約23%）でした。

また、船舶事故13隻の内、3隻（約23%）が県外在住者の運航によるものでした。

人身事故者27人の内、遊泳中、シュノーケリング中が18人（約67%）で、その内約89%が県外在住者（10人）や外国人（6人）でした。

【船舶事故事例】

7月27日、2台の水上オートバイに3名・2名に分乗し遊走中のところ、荒天のため2名乗船の1台から両名が転落、3名乗船の1台が転覆、5名は付近プレジャーボートに救助された。

同日他に1台の水上オートバイが機関故障を起こし漂流、巡視艇により乗員2名が救助された。

【人身事故事例】

1) 7月27日、遊泳中に行方不明となった男性1名（県外在住者）が、漂流22時間後に自力で上陸救助された。

2) 8月6日、遊泳中の男性2名（県外在住者）が流され行方不明となった。行方不明者は10日に遺体で発見された。

3) 8月15日、遊泳中の男性2名女性2名（4名ベトナム人）が沖に流され、女性1名は付近サーファーに救助され、男性1名は死亡、残る2名（男性1名、女性1名）は行方不明となった。

行方不明者は、17日、18日にそれぞれ遺体で発見された。

7月1日から8月31日の間は、何れも昨年の事故を上回っていることから、関係機関等と海難防止策の検討を行なうとともに、連携した海難防止活動を行なっていきます。

資料

1 船舶事故（プレジャーボート等）

H26年度海の安全運動期間中（7月1日～8月31日）の事故隻数は13隻、船舶事故に伴う死者・行方不明者0人

	22年	23年	24年	25年	26年
船舶事故	7	13	10	8	13
死亡・行方不明者数	0	0	0	0	0

・「プレジャーボート等」とはプレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）及び遊漁船をいう。

2 人身事故

（プレジャーボート等乗船中の事故及びマリンレジャー活動に伴う海浜事故）

H26年海の安全運動期間中（7月1日～8月31日）の事故者数27人、うち死者・行方不明者11人

	22年	23年	24年	25年	26年
事故者数	28（13）	29（9）	28（14）	19（5）	27（11）

・（ ）内は死者・行方不明者数で再掲

・「マリンレジャー活動」とは遊泳、釣り、磯遊び、スキューバダイビング、サーフィン等をいう。